

ことば

1. おろします I	降ろします、下ろします	放下，卸下
2. とどけます II	届けます	送到，呈報
3. せわを します III	世話を します	照顧
4. いや [な]	嫌 [な]	討厭〔的〕，不願意〔的〕
5. きびしい	厳しい	嚴格，強硬
6. じゅく	塾	補習班
7. スケジュール		日程
8. せいと	生徒	學生（指小學，國中，高中生）
9. もの	者	（指特定情況下的）人
10. にゅうかん	入管	入出境管理局
11. さいにゅうこくビザ	再入国ビザ	再入境簽證
12. じゆうに	自由に	自由地
13. ～かん	～間	～中間，～期間
14. いい ことですね。		那很好。

かい わ  
会話

お忙しいですか。	您忙嗎？（用於與年紀大，資歷深的人交談時）
----------	-----------------------

ひさ  
久しぶり

営業	很久 營業，銷售
それまでに	在那之前
かまいません。	沒關係。／別介意。
たの 楽しめます I	享樂，快樂

…読み物……………

もともと

…世紀	原來，原本 …世紀
-----	--------------

代わりを します III

スピード

きょうそう  
競走します III

サーカス

ひい  
芸

うつく  
美しい

すがた  
姿

こころ  
心

とらえます II

～に とって

代替

速度

賽跑

馬戲團

技藝, 技能

美麗

姿勢, 姿態

心, 心情

打動, 抓住

對於～來說

## ぶんけい 文型

1. 息子<sup>むすこ</sup>を イギリスへ 留学<sup>りゅうがく</sup>させます。
2. 娘<sup>むすめ</sup>に ピアノ<sup>を</sup> 習<sup>なら</sup>わせます。 ㊦ 自  
㊦ 他

## れいぶん 例文

1. 駅<sup>えき</sup>に 着<sup>つ</sup>いたら、お電話<sup>でんわ</sup>を ください。  
係<sup>かかり</sup>の 者<sup>もの</sup>を 迎<sup>むか</sup>えに 行<sup>い</sup>かせますから。  
…わかりました。
2. ハンス君<sup>くん</sup>は 外<sup>そと</sup>で 遊<sup>あそ</sup>ぶのが 好<sup>す</sup>きですね。  
…ええ。 体<sup>からだ</sup>に いいし、友<sup>とも</sup>達<sup>だち</sup>も できるし、できるだけ 外<sup>そと</sup>で  
遊<sup>あそ</sup>ばせて います。
3. もしもし、一<sup>いち</sup>郎<sup>ろう</sup>君<sup>くん</sup> お願<sup>ねが</sup>いします。  
…すみません。 今<sup>いま</sup> おふろに 入<sup>はい</sup>って います。  
あとで 一<sup>いち</sup>郎<sup>ろう</sup>に かけさせます。
4. ワット先生<sup>せんせい</sup>の 授<sup>じゅ</sup>業<sup>ぎょう</sup>は どうですか。  
…厳<sup>きび</sup>しいですよ。 学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>に 絶<sup>ぜ</sup>対<sup>たい</sup>に 日<sup>に</sup>本<sup>ほん</sup>語<sup>ご</sup>を 使<sup>つか</sup>わせませんから。  
でも、言<sup>い</sup>いたい こと<sup>こと</sup>は 自<sup>じ</sup>由<sup>ゆう</sup>に 言<sup>い</sup>わせます。
5. すみません。 しばらく こ<sup>こ</sup>に 車<sup>くるま</sup>を 止<sup>と</sup>めさせて  
いただけませんか。 荷<sup>に</sup>物<sup>もつ</sup>を 降<sup>お</sup>ろしますので。  
…いいですよ。

## かいわ 会話

やす  
休<sup>やす</sup>ませて いただけませんか

ミラー : 課<sup>か</sup>長<sup>ちょう</sup>、今<sup>いま</sup> お忙<sup>いそが</sup>しいですか。

中村課長： いいえ、どうぞ。

ミラー： ちょっと お願いが あるんですが……。

中村課長： 何ですか。

ミラー： 実は 来月 アメリカに いる 友達が 結婚するんです。

中村課長： そうですか。

ミラー： それで ちょっと 国へ 帰らせて いただきたいんですが……。

中村課長： 来月の いつですか。

ミラー： 7日から 10日間ほど 休ませて いただけませんか。

中村課長： えーと、来月は 20日に 営業会議が ありますね。

ミラー： 結婚式は 15日なので、終わったら、すぐ 帰って 来ます。

中村課長： じゃ、かまいませんよ。 ゆっくり 楽しんで 来て ください。

ミラー： ありがとう ございます。



練習 A 使役動詞 (山) 'い' → 'え' させます

				使役		
I	書	か	きます	か	か	させます
	急	い	ぎます	い	が	させます
	飲	の	みます	の	ま	させます
	運	は	びます	は	ば	させます
	作	つく	ります	つく	ら	させます
伝	て	つ	だ	い	わ	させます
持	も	ち	ます	も	た	させます
直	なお	し	ます	なお	さ	させます

II 食 食べ ます たべ させます  
調 しらべ ます しらべ させます  
い ます い させます

(四) + 'させます'

				使役	
III	来	き	ます	こ	させます
	し	し	ます	さ	させます

2. 部長は ミラーさん を アメリカへ出張しゅっちょうさせました。  
 kachou 課長 会議に 出席しゅっせきさせました。  
 すずきさん 3日間 休 やすませました。  
 息子 むすこさん 旅行に 行いかせました。

3. わたしは こども に ぎゅうにゅう を のませます。  
 むすめ 他動 がいこくご ベンキョウさせます。  
 こども すきな しごと させます。  
 むすこ ほしい もの かわせます。

4. すみませんが、 あした ここで ちょっと 休 やすませて いただけませんか。  
 待 またせて (能く讓我〜)  
 コピーさせて = もらえませんか。

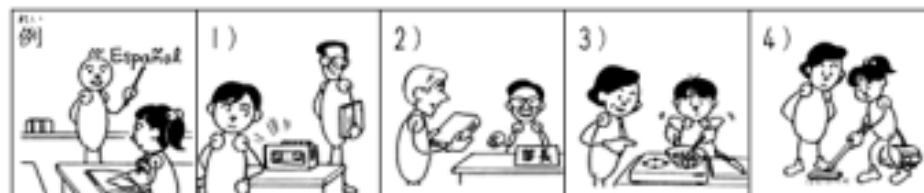
1. 例: わたし・娘 → わたしは 娘を 買い物に 行かせました。  
1) わたし・息子 → 2) 課長・ミラーさん →  
3) 僕・妹 → 4) 父・祖母 →



- (1) 私は息子を立たせました。  
(2) ~は~を出張させました。  
(3) 僕は妹を泣かせました。  
(4) 父は祖母を入院させ~。

2. 例: 娘は スペイン語を 習いました・わたし  
→ わたしは 娘に スペイン語を 習わせました。

- 1) 学生は テープを 聞きました・先生 → 先生は学生に~聞かせました。  
2) ミラーさんは ファイルを 持って 来ました・部長 → 部長~に~来させ~。  
3) 息子は 料理を 作りました・わたし → 私は息子に~作らせました。  
4) 妹は 部屋を 掃除しました・母 → 母は妹に~させました。



3. 例1: 体に いいです・毎朝 子どもは 牛乳を 飲んで います  
→ 体に いいので、毎朝 子どもに 牛乳を 飲ませて います。  
例2: 息子は 来年 入学試験を 受けます・息子は 塾に 通って  
います  
→ 息子は 来年 入学試験を 受けるので、息子を 塾に  
通わせて います。

- 1) 朝は 忙しいです・娘は 朝ごはんの 準備を 手伝って います  
→ ~ので、~手伝わせて~。  
2) 犬を 飼って います・息子は 犬の 世話を して います → ~ので、~させ~  
3) 体に いいです・毎週 息子は プールへ 行って います ~ので、~行かせ~  
4) この 公園は うちから 近いです・娘は いつも ここで 遊んで  
います → ~ので、いつも娘を~遊ばせて~

4. 例: この アパートの 部屋を 見たいんですが……。  
(案内します) → じゃ、係の 者に 案内させ ます。

- 1) 旅行の スケジュールに ついて 聞きたいんですが……。  
(説明します) → じゃ、係の者に説明させます。  
2) 新しい 製品の カタログを 送って いただきたいんですが……。  
(あした 届けます) → じゃ、係の者に明日届けさせます。  
3) エアコンの 調子が おかしいんですが……。  
(調べます) → じゃ、係の者に調べさせます。  
4) テレビを 直して もらいたいんですが……。  
(すぐ 修理に 行きます) → じゃ、係の者をすぐ修理に行かせます。

5. 例: 生徒は 自由に 意見を 言いました・先生  
 → 先生は 生徒に 自由に 意見を 言わせました。
- 1) 息子は 好きな 仕事を 選びます・わたし → 私は～に～選ばせます。  
 2) 子どもたちは 自由に 絵を かきます・先生 → 先生は～に～やらせます。  
 3) 兄は やりたい ことを やりました・父 → 父は～に～やらせました。  
 4) 妹は 外国へ 留学しませんでした・母 → 母は～を～留学させませんでした。

6. 例: この レポートを 読みたいです・ちょっと コピーします  
 → この レポートを 読みたいので、ちょっと コピーさせて  
 いただけませんか。

- 1) 荷物を 降ろしたいです・ここに しばらく 車を 止めます →  
 2) 気分が 悪いです・ここで ちょっと 休みます →  
 3) 庭が とても きれいです・写真を 1枚 撮ります →  
 4) 空港へ 両親を 迎えに 行きたいです・4時に 帰ります →

①～ので、～止めさせて～。(2)～悪いので、～休ませて～。(3)～綺麗なので、～撮らせて～か。(4)～ので、～帰らせて～か。

## 練習 C

1. A: お子さんに 何か うちの 仕事を させて いますか。  
 B: ええ。 食事の 準備を 手伝わせて います。  
 A: そうですか。 いい ことですね。  
 1) 食事の あとで、お皿を  
 洗います  
 2) 毎日 犬の 世話を します
2. A: お子さんが 高校を やめたいと 言ったら、どう しますか。  
 B: そうですね。  
 ほんとうに 勉強が 嫌だったら、やめさせます。  
 A: そうですか。  
 1) 音楽を やります  
 音楽が 好きです  
 2) 留学します  
 勉強したいです
3. A: ちょっと お願いが あるんですが……。  
 B: はい、何ですか。  
 A: 実は 来週の 金曜日に 友達の 結婚式が あるので、  
 早退させて  
 B: わかりました。 いいですよ。  
 1) 国から 姉が 来ます  
 午後から 休みを  
 取ります



2) 入管へ 再入国ビザを  
取りに 行きます  
早退します

問題

- 1) 例： 食事の準備を手伝わせます。
- 2) 例： ピアノや水泳を習わせたいです。
- 3) 例： 「気分が悪いので、早退させていただきませんか」と言います。

- 1) ( ○ ) 2) ( × ) 3) ( ○ )
- 4) ( ○ ) 5) ( ○ )

例：泣きます	泣かせます	4) 運びます	運ばせます	8) います	いさせます
1) 急ぎます	急がせます	5) 休みます	休ませます	9) 届けます	届けさせます
2) 話します	話させます	6) 走ります	走らせます	10) します	させます
3) 待ちます	待たせます	7) 洗います	洗わせます	11) 来ます	来させます

- 例1： お客さんが 来るので、弟 ( を ) 買い物に ( 行きます→ 行かせます )。
- 例2： 荷物が 多いので、弟 ( に ) 荷物を ( 持ちます→ 持たせます )。
- 1) 天気が いいので、子ども ( を ) 公園で ( 遊びます→ 遊ばせます )。
- 2) 部屋が 汚れて いるので、娘 ( に ) ( 掃除します→ 掃除させます )。
- 3) 忙しいので、子ども ( に ) 店の 仕事を ( 手伝います→ 手伝わせます )。
- 4) 資料が 足りないので、係の 者 ( に ) ( 持って 来ます→ 持って来させます )。
- 例： 疲れたので、ちょっと ( 休ませて ) いただけませんか。

帰ります 止めます 休みます 使います 置きます

- 1) ここに 荷物を ( 置かせて ) いただけませんか。
- 2) 夕方 病院へ 行きたいんですが、4時ごろ ( 帰らせて ) いただけませんか。
- 3) 会社に 連絡したいんですが、この 電話を ( 使わせて ) いただけませんか。
- 4) すみませんが、ここに 車を ( 止めさせて ) いただけませんか。
- 例： テレビの 調子が おかしいんですが……。
- …わかりました。
- すぐ 店の 者を ( ①行かせます、②行って もらいます )。(①)
- 1) この 荷物を 全部 一人で 運んだんですか。
- …いいえ、友達に ( ①手伝わせました、②手伝って もらいました )。(②)



- 2) 道が すぐ わかりましたか。  
…ええ、先生に 車で ( ①連れて 来て いただきました、  
②連れて 来られました ) 。
- 3) 難しい 曲なのに、上手に 弾けましたね。  
…母に 毎日 ( ①教えさせました、②教えて もらいました ) 。
- 4) この 仕事、わたしに ( ①やらせて いただけませんか、  
②やって いただけませんか ) 。
- …じゃ、お願いします。(①)

7.

馬

昔から 馬は 大切な 動物でした。 人は 馬に 荷物や 人を 運ばせました。「駅」という字はもともとは馬を 乗り換える 所という 意味でした。馬は 人より ずっと 速く 走れるので、物や 情報が 速く、広く 伝えられました。

しかし、20世紀の 初めに 自動車が発明されて、馬の 代わりをするように になりました。自動車は 馬より 力と スピードがあります。今 人は 楽しみの ために、馬を 競走させたり、サーカスで いろいろな 芸を させたり しています。趣味で 馬に乗る 人も いますが、車に 乗る 人の ほうが 多いです。馬を見る 機会は 少なくなりました。

でも、走る 馬の 美しい 姿は 今も 人の 心を とらえます。これからも ずっと 馬は 人にとって 大切な 動物でしょう。



- 1) どうして 馬は 大切な 動物でしたか。  
…荷物や人を運ぶのに便利でしたから。
- 2) 自動車が 馬の 代わりを するようになったのは なぜですか。  
…馬より力とスピードがありますから。
- 3) 今 人は 馬に 何を させて いますか。  
…楽しみのために競走させたり、サーカスで芸をさせたりしています。

文法

1 . 使役動詞

使役動詞的變換方法（參考進階Ⅱ本冊116頁第48課練習A1）

		使役動詞	
		禮貌形	普通形
I	いきます	いかせます	いかせる
II	たべます	たべさせます	たべさせる
III	きます	こさせます	こさせる

	します	させます	させる
--	-----	------	-----

所有的使役動詞都屬於第2類動詞，按字典形、ない形、て形等變化。

例：いさせる、いさせ（ない）、いかせて

2. 使役動詞的句子

使役動詞中，動詞表示的動作主體，有用「を」來表示和用「に」來表示等二種。下述1)中原來的動詞屬於自動詞時用「を」；如2)所示屬他動詞時，不管是否敘述這個動詞的述語，都用「に」來表示。

1) 名詞（人）を 使役動詞（自動詞） 讓…人…

①部長は <sup>ぶ ちょう</sup> 加藤<sup>か とう</sup>さん<sup>を</sup> <sup>おお さか</sup> 大阪<sup>へ</sup> <sup>しゅっ ちょう</sup> 出張<sup>させ</sup>ます。

部長讓加藤去大阪出差。

②わたしは <sup>むすめ</sup> 娘<sup>を</sup> <sup>じ ゆう</sup> 自由<sup>に</sup> <sup>あそ</sup> 遊<sup>ば</sup>せました。

我讓女兒自由地玩。

〔註〕作為例外，自動詞而且用「名詞（場所）を」的詞，要像③一樣，用「に」來表示動作的主體。如果句中沒有採用「を」時，則要像④一樣，動作的主體仍然按照原則使用「を」來表示。

③わたしは <sup>こ</sup> 子ども<sup>に</sup> <sup>みち</sup> 道の <sup>みぎ がわ</sup> 右側<sup>を</sup> <sup>ある</sup> 歩<sup>か</sup>せします。

我讓孩子走在路的右邊。

④わたしは <sup>こ</sup> 子ども<sup>を</sup> <sup>ある</sup> 歩<sup>か</sup>せします。                      我讓孩子走路。

2) 名詞（人）に 名詞を 使役動詞（他動詞） 讓…人做…

⑤朝は <sup>あさ</sup> 朝<sup>に</sup> <sup>いそが</sup> 忙しい<sup>ですから</sup>、<sup>むすめ</sup> 娘<sup>に</sup> <sup>あさ</sup> 朝ごはん<sup>の</sup> <sup>じゅん び</sup> 準備<sup>を</sup> <sup>てつ だ</sup> 手伝<sup>わせ</sup>せます。

早上因為很忙，所以讓女兒幫忙準備早餐。

⑥先生は <sup>せん せい</sup> 先生<sup>に</sup> <sup>せい と</sup> 生徒<sup>に</sup> <sup>じ ゆう</sup> 自由<sup>に</sup> <sup>い けん</sup> 意見<sup>を</sup> <sup>い</sup> 言<sup>わ</sup>せました。

老師讓學生自由地發表意見。

3. 使役的使用方法

使役動詞表示強制和容許。例如父母和子女、哥哥和弟弟、同一公司的上司和部下等上下關係清楚，且地位高的人強制地位低的人做某行為，或是容許地位低的人的行為時使用。①⑤是強制的例子，②⑥是容許的例子。但是如果像下面這樣，在公司等的組織中，告訴外部的人讓內部的人做某個動作時，則不論內部的上下關係如何都要使用使役句。

⑦駅<sup>えき</sup>に <sup>つ</sup> 着<sup>いたら</sup>、<sup>でん わ</sup> お電話<sup>を</sup> <sup>くだ</sup> さい。

係<sup>かかり</sup>の <sup>もの</sup> 者<sup>を</sup> <sup>むか</sup> 迎<sup>え</sup>に <sup>い</sup> 行<sup>かせ</sup>ますから。

…わかりました。

到車站後請來個電話。

我讓工作人員去接您。

…明白了。

〔註1〕地位低的人讓地位高的人做某個行為時，如果上下關係明確的話，要用動詞て形 いただきます。地位相同或上下關係微妙時，可用動詞て形 もらい ます。



⑧わたしは 部長に 説明して いただきました。

我拜託經理做了說明。

⑨わたしは 友達に 説明して もらいました。

我讓朋友做了說明。

〔註2〕從⑧的例句中可以看出，地位低的人對地位高的人通常不能用使役動詞。但是雖然在這本教科書中不會學習到，但動詞若是情動動詞〔あんしんする、しんぱいする、がっかりする、よろこぶ（高興）、かなしむ（悲傷）、おこる（生氣）等〕時，像例句⑩一樣，地位低的人也能例外地對位高的人用使役形。

⑩子どもの とき、体が 弱くて、母を 心配させました。

小時候身體不好很讓母親擔心。

#### 4. 使役動詞 て形 いただけませんか 能讓我...嗎

第26課學了「て形 いただけませんか」。這在請求對方做某事時使用，當請求對方同意自己的行為時，使用「使役動詞て形 いただけませんか」。

⑪コピー機の 使い方を 教えて いただけませんか。

您能教我影印機的使用方法嗎？

（第26課）

⑫友達の 結婚式が あるので、早退させて いただけませんか。

因為朋友的結婚典禮，能讓我早退嗎？

（第48課）

⑪中「おしえる」的是聽者一方，⑫中「そうたいする」的則是說話者。